



自然豊かで活力ある農村地域を
将来に引き継ぐために

—農地・水・環境保全向上対策—

取組事例集

- H21 -



平成22年 3月
新潟県 農地部

平成21年度 農地・水・環境保全向上対策 取組事例組織位置図



：平成21年度優良取組表彰受賞組織

～はじめに～

平成19年度から始まった農地・水・環境保全向上対策も3年目となり、対策期間5年の折り返しの年となりました。本年度は体制整備構想(案)を作成する年でもあり、各地域で、将来の活動体制などの計画づくりが行われたことと思います。

地域ぐるみの活動が着実に定着し、将来も継続した取組となるよう、研修会の開催など県も活動への支援を引き続き行っていきたいと考えております。

その一環として、本年度も優良取組表彰の受賞8組織を含む県内の地域協議会から推薦いただいた活動組織の優良な取組を事例集としてまとめました。

今後の取組の充実に向け、本誌を参考として活用いただければ幸いです。

平成22年3月
新潟県農地部農地建設課長



地域で守ろう 古太田川

ふるおたかかわかんきょうほぜんきょうぎかい
古太田川環境保全協議会

しげたしふるおたかかわちく
(新発田市古太田川地区)

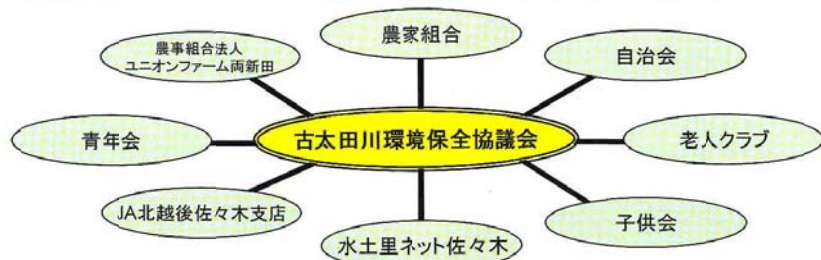
地区のようす

- 【協定面積】 69.2ha (田: 69.2ha)
- 【農業用施設】 開水路: 10.8km ハイライン: 2.6km 農道: 7.0km
- 【農家戸数】 21戸 農事組合法人1組織

当地区は、新潟県の北部に位置する新発田市の南西部にあり、一級河川太田川から分流した農業、生活、防火用水として大切な川『古太田川』が流れる平坦な水田が大部分を占めている地域です。当地域の集落内の水路農道などは、これまでも集落で管理してきました。生態系や景観形成など、子供たちの体験学習や地域住民などの参加による効果の高い地域ぐるみの保全管理を定着させるため、多面的機能の充実をはかり、地域の財産である古太田川を中心に活動を行っています。

また、現在実施中の経営体育成基盤整備事業を契機として担い手への農地集積の促進とともに、生産基盤である農地や水路については担い手を中心として、地域での適切な保全管理を行い、水士里豊かな農村地域を目指しています。

【活動組織】～地域のみんで取り組もう！多様な主体が参加した共同活動組織～



取組状況 ～特徴的な取組を紹介します～

【基礎部分、農地・水向上活動】



農村環境向上活動 【生態系保全】

生態系に配慮した古太田川粗朶護岸活動

自治会・農家組合による粗朶(そだ)護岸活動



今年で3年目の活動です



古太田川生物調査

青年会による捕獲



調査後の観察会



【景観形成保全】

サルビアの植栽活動

老人クラブ・子供会・青年会のみなさん



農道脇にサルビア1000本を植栽



活動組織からの声

- ・今ではすっかり「夏の風物詩」となった古太田川生物調査活動で子供たちが少しでも自然に触れ、生物に触れることで生命の大切さ、環境の尊さを理解することができる人間になってほしいと思います。
- ・住んでいる地域の子供から大人までみんなで協力し、同じ目的で活動でき、共通の話題や交流の機会ができてとても良かった。
- ・今後も皆で協力して私たちの宝の川「古太田川」の環境整備や地域の景観美化に取り組んでいきたいと思っています。